

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
平成 30 年度事業報告書

平成 30 年度においては、助成事業、普及支援事業、調査研究事業の 3 分野の事業を行った。

【1】助成事業

(54,330 千円)

1. 公募研究助成

(11,000 千円)

(1) バイエル循環器病研究助成

(10,000 千円)

【研究テーマ】血栓症とがん

[応募数：37 課題]

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	Trousseau 症候群における脳灌流状態の把握と有効な治療体系の探求	井上 学	国立循環器病研究センター 脳血管内科・医長	2,500 千円
2	がん誘発性血栓症における腫瘍由来ポドプラニンの寄与	竹本 愛	がん研究会 がん化学療法センター 研究員	2,500 千円
3	プロテオーム解析を用いた免疫チェックポイント阻害剤による心筋炎症メカニズムの解明	田尻和子	筑波大学 医学医療系 循環器内科・助教	2,500 千円
4	血栓の形成および退縮過程における CCR5 システムの病態生理学的役割の解	樽谷 玲	和歌山県立医科大学 循環器内科・博士研究員	2,500 千円

《研究発表会開催予定》 令和元年 9 月 15 日（日）（第 67 回日本心臓病学会学術集会）

(2) 循環器疾患看護研究助成

(1,000 千円)

【研究テーマ】自由課題（循環器疾患看護に関する研究）

[応募数：5 課題]

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	透析医療の安全性に関する実態調査 －医療従事者の行動に焦点を当てて－	佐々木雅子	医療法人警和会北大阪警察病院 教育担当副部長 看護師	200 千円
2	訪問看護を導入している慢性心不全患者と訪問看護の実態	佐野元洋	千葉大学大学院看護学研究科 成人看護学専門領域 博士後期課程大学院生	200 千円
3	心不全患者を看取った遺族に対するインタビュー調査によるニーズの発掘と支援の検討	田中奈緒子	兵庫県立姫路循環器病センター 地域医療連携課 看護師	200 千円
4	ヒト凍結心臓弁・血管移植後の患者主体の追跡調査実施体制の構築に向けた研究	平田直子	国立循環器病研究センター 移植医療部 看護師 組織移植コーディネーター	200 千円
5	脳梗塞院内発症から発覚までにかかる時間とその要因の現状調査	松田 愛	大阪医療センター 東 11 階病棟 看護師	200 千円

《研究発表会開催予定》 令和元年 11 月 3 日（日）（第 16 回日本循環器看護学会学術集会）

## 2. 指定研究助成

(43, 330 千円)

(個別研究)

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成金額 助成終了年度
1	血管病変の早期診断治療における画像処理情報技術の向上に関する研究	飯田秀博	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 客員教授	(継続) 100 千円 令和 02 年度
2	メタボリックシンドロームの動脈硬化症の発症・進展に及ぼす影響に関する基礎的、臨床的研究	野口輝夫	国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 部長	(継続) 3,500 千円 令和 02 年度
3	和食の脳保護・脳精神機能改善、及び、肥満・脂質代謝へ与える効果の検討	柳本広二	国立循環器病研究センター研究所 分子病態部疾患分子研究室 室長	(継続) 1,597 千円 令和 02 年度
4	心房細動を合併する僧帽弁弁膜症患者に対する低侵襲手術の臨床試験	小林順二郎	国立循環器病研究センター 病院長	(継続) 2,000 千円 平成 30 年度
5	弓部大動脈疾患に対する人工血管置換術とステントグラフト内挿術の比較	湊谷謙司	京都大学大学院医学研究科 心臓血管外科 教授	(継続) 1,800 千円 令和 03 年度
6	糖尿病・脂質異常症・肥満症など代謝性疾患における心血管腎イベントの発症進展因子の解明と予防法・診断法・治療法の開発	細田公則	国立循環器病研究センター 動脈硬化糖尿病内科 部長	(継続) 500 千円 令和 03 年度
7	腹部大動脈瘤ステントグラフトの成功向上に関わる研究	福田哲也	国立循環器病研究センター 放射線部 部長	(継続) 736 千円 平成 31 年度
8	心不全に対する外科的治療法の開発	藤田知之	国立循環器病研究センター 心臓外科 部長	(新規) 2,720 千円 令和 2 年度
9	アミロイド PET イメージングで究明するアルツハイマー型認知症と心不全の関係	立石恵実	国立循環器病研究センター 放射線部 医師	(新規) 1,104 千円 平成 30 年度
10	先天性心疾患における遠隔期成績向上を目指した外科治療法の開発	市川 肇	国立循環器病研究センター 小児心臓外科 部長	(新規) 200 千円 平成 31 年度
11	近赤外線分光法による局所脳組織酸素飽和度の機種比較	吉谷健司	国立循環器病研究センター 麻酔科 医長	(新規) 600 千円 平成 31 年度

(多施設共同研究)

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成金額 助成終了年度
12	虚血性心疾患における心電図同期 SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究 (J-ACCESS)	西村恒彦	京都府立医科大学 特任 (名誉) 教授	(継続) 2,353 千円 平成 31 年度
13	急性脳血管症候群登録観察研究 (ACVS registry Study)	内山真一郎	山王病院・山王メディカルセンター 脳血管センター長	(継続) 10,000 千円 平成 31 年度
14	様々な心血管疾患における酸化ストレスの関与に関する基礎および包括的大規模臨床検討	辻田健一	一般財団法人熊本循環器学会 代表理事	(継続) 2,100 千円 平成 31 年度
15	アログリプチンによる糖尿病大血管症の進展抑制効果の検討 Extension Study (SPEAD-A)	綿田裕孝	順天堂大学医学部 内科学代謝内分泌学講座 教授	(継続) 4,010 千円 令和 3 年度
16	シタグリプチンによる糖尿病大血管症の進展抑制効果の検討 Extension Study (SPIKE study)	綿田裕孝	順天堂大学医学部 内科学代謝内分泌学講座 教授	(継続) 3,710 千円 令和 4 年度
17	大動脈解離に対する弓部・下行大動脈のステントグラフト内挿術の中長期成績の検討	松田 均	国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門 血管外科 部長	(継続) 6,300 千円 令和 3 年度

## 【2】普及支援事業

(9,437 千円)

### 1. 研究成果発表

(949 千円)

#### (1) 研究業績集の発行

(90 千円)

前年度の研究助成の成果を研究報告集にまとめて、大学・研究所等へ配布

(指定研究助成：200 部発行)

#### (2) 研究発表会の開催

(859 千円)

研究発表会を開催し、前年度に実施他した公募研究助成の研究成果の発表

	発表会名	開催日時・場所等
1	「バイエル循環器病研究助成」研究発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：平成30年9月8日(土) 13:30~15:00</li> <li>・会場：第66回日本心臓病学会学術集会(大阪国際会議場)</li> <li>・テーマ：血栓症予防・治療における新しいアプローチ</li> </ul>
2	「循環器疾患看護研究助成」研究発表会 「日本光電循環器病研究助成」研究発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：平成30年10月28日(日) 9:20~10:20</li> <li>・会場：第15回日本循環器看護学会学術集会(大阪国際交流センター)</li> </ul>

### 2. 移植医療支援等事業

(386 千円)

循環器疾患に関する移植医療の円滑な実施のための支援(アグネス基金)

	事業名	開催日時・場所等	助成交付額
1	第16回心臓移植後患者連絡会 (CoCoRo会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長：国立循環器病研究センター・理事長 小川久雄</li> <li>・会期：平成30年11月23日(金) 11:00~16:00</li> <li>・会場：国立循環器病研究センター図書館講堂</li> </ul>	386 千円

### 3. 予防啓発活動

(8,102 千円)

#### (1) 小冊子

(7,268 千円)

『知っておきたい循環器病あれこれ』の刊行

循環器病予防啓発の小冊子を奇数月に発行し、国立循環器病研究センター、健康保険組合、講演会などで

一般市民に配布(5,000部発行)

	タイトル	執筆者	発行日	
128	心臓リハビリテーション — 目的・内容・効果 —	野口輝夫 中西道郎	国立循環器病研究センター 脳血管内科	平成30年5月1日
129	脳卒中のリハビリテーション — いつから始めるのか —	横田千晶	国立循環器病研究センター 脳血管リハビリテーション科	平成30年7月1日
130	最近、大きく進歩している糖尿病治療… — 新たな取り組みとところの持ち方 —	細田公則	国立循環器病研究センター 動脈硬化・糖尿病内科部長	平成30年9月1日
131	老年医学の進歩… 健康寿命を伸ばすために	石上晃子	国立循環器病研究センター 脳血管内科	平成30年11月1日
132	未破裂脳動脈瘤が見つかったら… 最近の進歩	佐藤 徹	国立循環器病研究センター 脳神経外科・医長	平成31年1月1日
133	循環器病の予防 鍵は10項目 — 健康長寿を目指す —	小久保喜弘	国立循環器病研究センター 予防健診部・医長	平成31年3月1日

(2) 機関誌『季報』の発行 (206 千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開など

(3) ホームページの運営 (http://www.jcvrf.jp) (291 千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開、助成事業の公募案内など

(4) 市民健康 (337 千円)

一般市民を対象に循環器病予防に関する知識の普及および啓発のために講座を開催

(227 千円)

	名 称	日 時 ・ 場 所
1	健康セミナー (大同生命 寄付講座)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日 時: 平成31年1月18日 (金) 14:00~15:30</li> <li>・ 会 場: 大同生命 大阪本社 5 階</li> <li>・ 演 題: 高血圧との闘い~心疾患・脳疾患の予防に向けて~</li> <li>・ 講 師: 国立循環器病研究センター高血圧・腎臓科 部長 吉原史樹</li> </ul>

(110 千円)

	名 称	日 時 ・ 場 所
2	第18回国循市民公開講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日 時: 平成30年7月27日 (金) 13:30~15:35</li> <li>・ 会 場: 茨木市福祉文化会館 302 号室</li> <li>・ テーマ: 緊急性の高い血管性疾患の治療</li> </ul>
3	第19回国循市民公開講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日 時: 平成30年8月24日 (金) 13:30~15:45</li> <li>・ 会 場: 吹田メイシアター小ホール</li> <li>・ テーマ: 血栓を作らない・取り除くために</li> </ul>
4	第20回国循市民公開講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日 時: 平成30年9月22日 (土) 13:30~15:45</li> <li>・ 会 場: 岸部市民センター多目的ホール</li> <li>・ テーマ: 加齢に負けない循環器病治療</li> </ul>

(5) キャンペーン

阪神甲子園球場のオーロラビジョン、ライナービジョンで財団のPRと予防啓発を行った。

(6) 共催・後援名義使用

(共催)

	名 称	主 催 者	日時・場所
1	2018年度脳卒中週間ポスター	日本脳卒中協会 理事長 峰松一夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成30年5月25日 (金) ~31 (木)</li> <li>・ 全国紙新聞広告等</li> </ul>
2	平成30年度 健康講演会 「健康寿命を延ばすためにできること」	国立循環器病研究センター 予防健診部長 宮本恵宏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成30年11月29日 (木)</li> <li>・ 吹田市文化会館 (メイシアター集 会室)</li> </ul>

(後援)

	催し物	主 催 者	日時・場所
1	第5回心臓移植市民公開講座 「大切な人のために知っておきたい最新治療」	心臓移植市民公開講座 実行委員会委員長 下川宏明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成30年11月24日 (土)</li> <li>・ 仙台中小企業活性化センターアエル</li> </ul>
2	第21回国循市民公開講座 「冬に向けた循環器病対策」	国立循環器病研究センター 理事長 小川久雄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成30年10月13日 (土)</li> <li>・ 大阪学院大学 2号館地下1階01教室</li> </ul>

	催し物	主催者	日時・場所
3	2018年度心房細動ポスター	日本脳卒中協会・理事長 峰松一夫 日本不整脈心電学会・理事長 野上昭彦	・平成31年3月9日(土)～15(金) ・全国紙新聞広告等
4	全国生活習慣病予防月間2019及び 市民公開講演会	日本生活習慣病予防協会 理事長 宮崎滋	・平成31年2月6日(水) ・日比谷コンベンションホール
5	第22回国循市民公開講座 「循環器救急」	国立循環器病研究センター 理事長 小川久雄	・平成31年2月1日(金) ・摂津市立コミュニティプラザ

### 【3】調査研究事業

(645,659千円)

(完成基準)

(543,392千円)

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	事業費 終了年度
1	安定型冠動脈疾患を合併する非弁膜症性心房細動患者におけるリバーロキサパン単剤療法に関する臨床研究(AFIRE)	安田 聡	循環器病研究振興財団研究・技術開発助成選考委員/ 国立循環器病研究センター・副院長	(継続) 260,137千円 平成31年度
2	実地医家を対象とした非弁膜症性心房細動患者の脳卒中および全身性塞栓症に対するリバーロキサパンの有効性と安全性に関する登録観察研究(GENERAL)	草野研吾	循環器病研究振興財団・研究・技術開発助成選考委員/ 国立循環器病研究センター・部長	(継続) 233,530千円 平成31年度
3	日本における急性心筋梗塞患者の治療および予後の実態調査(JAMIR前向き研究)	安田 聡	国立循環器病研究センター 副院長	(継続) 49,725千円 平成31年度

(進行基準)

(102,267千円)

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	事業費 終了年度
4	アジア人における慢性心不全患者の心臓突然死発生率および危険因子に関する疫学的臨床研究(ASIAN-HF)	清水 渉	日本医科大学 内科学 主任教授	(継続) 3,855千円 平成31年度
5	脳梗塞再発高リスク患者を対象とした抗血小板薬併用療法の有効性及び安全性の検討(CSPS.com)	山口武典	国立循環器病研究センター 名誉総長	(継続) 84,366千円 平成31年度
6	非弁膜症性心房細動患者の急性脳梗塞/TIAにおけるリバーロキサパンの投与開始時期に関する観察研究(RELAXED)	峰松一夫	循環器病研究振興財団研究・技術・開発助成選考委員/ 医療法人医誠会・理事(臨床顧問)	(継続) 5,012千円 平成31年度
7	定量 SPECT 機能画像計算パッケージの一般病院への提供支援	飯田秀博	国立循環器病研究センター 放射線部 シニア研究員	(継続) 9,034千円 平成31年度